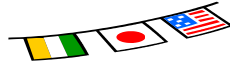




横田小だより



平成26年5月30日発行

高岡市立横田小学校

祝140周年大運動会 ししっ子パワー全開！

校長 青井一恵

5月17日(土)は、新緑の涼やかな空気の中で素晴らしい運動会を行うことができました。運動会に向けて、「ししっ子パワー全開！ファイト・ベスト・ラストスパート」(「ファイト」力強く仲間を応援する・「ベスト」全力を尽くす・「ラストスパート」最後まであきらめない)という児童会スローガンのもと、子供たち一人一人が自分の目当てをしっかりとって、一生懸命に練習や準備をしてきました。

P T Aの皆様方には、親子奉仕活動や当日の万国旗・テント張りや後片付け等にご協力をいただき、また、ご家族やご来賓の方々には温かい大きなご声援をいただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、140年の伝統あるししっ子パワー全開の大運動会になりました。

ししっ子たちの最後まで全力で競技する凛々しい姿、互いの健闘をたたえ合う清々しい態度、創校140周年を祝う大きなエール、全員で声を合わせ仲間と心をつなげて応援する様子に、大きな成長が見て取れました。会場の皆様とともに、感動と喜びを分かち合えたことをとてもうれしく思います。

結果	<競技の部>	総合優勝	青団 (326点)	<応援の部>	アイディア 賞	赤団
		第2位	白団 (317点)		元気いっぱい賞	白団
		第3位	赤団 (293点)		チームワーク賞	青団

運動会をやり終えて

<6年の学級通信より>

- 私は「一人ぐらいいい」という気持ちが消えて、自分が出せる全力の声を出した。それは練習の時、声を出していない人のために一生懸命に声を出して「何が何でも声を出させる！」という思いが伝わってきたからだ。結果は3位だった。私も含めてみんなが泣いていた。でも、その涙は、自分から声を出したり、闘ったり、精一杯取り組んだ証拠だと思った。これからも、お手本になれるように自分からがんばりたい。
- この運動会は、ものすごく楽しかった。毎年、運動会が来ると「嫌だな」と思いながらやってきたけど、今年は違った。今年は僕たち6年生が下級生を引っ張ったから、6年生の大変さが分かった。そして、応援や競技を全力でやることで得られる楽しさを知った。



5月29日(木)の2, 3限目に、「しょうゆもの知り博士」の板林勇樹氏を講師に迎え、5年生が出前授業を受けました。大豆、小麦、塩を原料とし、「麹菌」を加えることで発酵が進み、美味しい醤油ができること、生活に役立つ「良い菌」があること等を五感を通して学習しました。

全教員が「学力向上部会」と「表現力アップ部会」のいずれかに所属して、児童の学力向上のための取組を企画し、全校あげて実践しています。「学力向上部会」では、学習規律の定着を図るため、2週間毎に目当てを決めて学級全体でがんばれるようにと、目当て表にシールを貼って評価しています。また、活用力を高めるための問題プリント「ホップ・ステップ・ジャンプ」を作成し、休み時間等にチャレンジできるようにしています。「表現力アップ部会」では、「ノート展」を企画しました。よい点を具体的に朱書きしたノートを、2階あじさい級廊下側の掲示板に展示してあるので、ご来校の折に是非ご覧ください。